

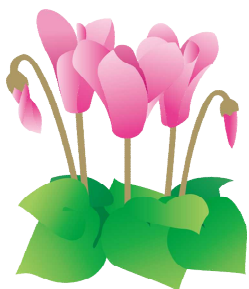
## 国語表現（後期）

### 第五回報告課題 学習資料

#### 伝える、伝え合う

教科書 p35～p52  
学習書 p22～p30

学習目標 コミュニケーション力を高め、伝え合う練習をしよう



HK高校講座 国語表現



今年度のテレビ放送はありません。QRコードから、過去の放送内容をWEB講座として視聴することができます。

後期のスクーリングが始まりました。「国語表現」を楽しみながら学びましょう。授業には、教科書が必要です。教科書を忘れると出席と認められません。事前に予習してきましょう。

①教科書を読む ②とりあえずレポートをする  
この二つです。そうすると、どこがわからないのか、自分にわかります。その上で授業に出席し、帰宅後レポートを完成させ、二日以内に投函しましょう。レポートの字が汚いと再提出となります。丁寧に書いてください。

レッスン1 自己紹介ゲーム  
一、教科書 p36を参考にして自己紹介をしましょう。ただ、この問いは、レポートの自己紹介文の続きを書くというものです。ある部活が強くて有名な学校で、クラブには所属していなかった○○○さんになったつもりで書いてください。この人がどんな人かをイメージしましょう。

レッスン2 言葉のストレッチ体操  
二、教科書 p39の「傾聴のレッスン」を読みましょう。傾聴の意味が書いてありますが、漢字からも推察できますね。耳を傾けて聴くと言うことです。「聞く」ではなく「聴く」と言う字が宛ててあります。「聞く」は広く一般的に使われます。「聴く」は注意深く耳を傾ける場合に使います。

(2) p39教科書の傾聴のポイント  
トは大事ですね。自分が話を聞いてもらう立場だったら、どのように聴いて欲しいでしょうか？上の空で聞かれたら悲しいですね。自分が傾聴するときも、心掛けるべきポイントが四つあります。



三、教科書 p41「相手に配慮した断り方」にはイラストが載っています。相手にいやな思いをさせずに「仕方ないな」と相手に思ってもらえるような答えを考えましょう。こういうときは、相手との今までの関係性も大きく影響し

ます。依頼する場合は、断られにくい依頼のしかたを考えるとから依頼しましょう。

レッスン3 絵や写真を見て書く

四、教科書 p42を見て大事な点を確認しましょう。図をよく見て、大切な情報を落とさないようにしましょう。また、説明する順序を考えて、聞いた人がこの図を再現できるようにすると良いですね。

原則は

全体↓部分（細部） 抽象↓具体

その他

右↓左（または 左↓右） 奥↓手前（または手前↓奥）

#### 思考判断表現1

教科書 p48、49の「それでいいです」をよく読みましょう。助詞の「で」「は」「が」「も」の使い方次第で文章の意味が変わりますね。

自分の経験を、その時の気持ちを振り返って書きましょう。

五、「いつ、どこで、だれが、何を、なぜ、どのように」にはどんな内容を書くのか、学習書 p27を確認しましょう。次に教科書の写真を見て、必要な要素を落とさない説明をしましょう。写真の要素メモを見て頭に写真を再現できると良いですね。

#### 思考判断表現2

五番のメモを基本に、考えて文章化しましょう。聞いた人が写真を思い描けるように、一工夫した言葉があれば、想像しやすいでしょう。

#### 思考判断表現3

位置関係や何がどこに、どのように置いてあるのかを考えながら説明しましょう。説明の原則（問四の解説）を再度確認してください。説明した人に図を書いてもらうと、説明不足の所が確認できます。

#### 主体的態度

伝える、伝え合うを学んで考えたこと、思ったことを枠の最後まで書きましょう。はみ出すのは構いませんが、一字でも不足の時は観点別評価「C」となります。内容が良くて「C」になりますので、最後まで書いてください。

#### 思考判断表現1

三つは観点別評価の対象となる問題です。レポート評価の2～5には入りませんが、成績を出す大きな要素です。

#### 思考判断表現2

#### 主体的態度

締め切りは丙午の令和8年1月21日です。早めに（14日位には）出しましょう！

